

令和七年度東西条小学校 第十三回「読書紹介文コンクール」実施要項

東広島市立東西条小学校

1 趣旨

- ・ 読書紹介文作成を目的として読書機会を増やし、読書習慣の一層の定着を図る。
- ・ 紹介文を書く目的をもつて読むことにより、作品の良さや面白さなどを感じる力を高める。
- ・ 紹介文をじおして読んでみたくなる文章の書き方を工夫することにより、文章力を高める。

2 主催等

主催 東広島市立東西条小学校
後援 東広島市教育委員会 プレスネット アスクライブワーカー

3 実施内容

- (1) 読書期間…… 通年とする。ただし、紹介文作成を意図し、読書週間や教材単元と合わせて読書を推奨し、その間に読んだものに限定するのも可能とする。
- (2) 参加学年…… 第一年以上全児童
- (3) 紹介文作成…… 九月～十一月初旬とする。ただし、学年で時期を統一する。
- (4) 学年選考…… 各学級入選作品五点を選出する(ただし、各学年六点から九点を審査対象として審査委員会に提出する。(十一月十九日締切))
- (5) 最終審査…… 一月初旬に審査員により各学年 特選一点、準特選一点を選考
- (6) 表彰…… 一月中旬、結果発表と表彰 工作 学校だよりで公開
- (7) 学校ホームページ掲載： 各学年の特選・準特選計十五点を掲載
- (8) フレステネット・FM東広島での放送… 十五点を放送・紹介 (六年生から放送してもOK。)

4 審査委員

東広島市教育委員会 株式会社フレステネット 児童文学作家 学校長、教頭、主幹教諭

5 表彰（入選）

特選…（教育長賞） 各学年 一名
準特選…（フレステネット賞）（アスクライブワーカー賞） 各学年 各一名
優秀賞… 特選、準特選に漏れた入選作品

6 紹介文作成・指導にあたっての留意事項（審査要綱は別途定める）

- (1) 読書紹介文作成に当たっては、国語科単元を活用したり、組み入れたりして実施すること。
例三年：【知】(3)オ【思】(1)カ
- (2) 紹介する対象は特に限定しないが、相手意識を明確にして作成するよう指導すること。
- (3) 紹介文の文字数は、二学年四〇〇字、中学生五年五〇〇字、高学年六〇〇字程度を基準とし、原稿用紙については指定の様式を用いること。(タブレットを使用しケーブルドキュメントで作成してもよい。)
- (4) 作成した挿絵についても、審査対象としない。
- (5) 作成した紹介文は、各学級で紹介し合ったり、掲示したりするなど、読書活動の充実につながるよう活用することとし、コンクール応募のみの扱いにならないよう留意すること。
(6) 少なくとも審査に選出される入選作品には、墨字・脱字、適切な用語・表現など必要な添削、推敲を指導・助言すること。